

令和3年7月19日

令和3年度 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 企画展

擬態昆虫の不思議な世界！

「海野和男 写真展 昆虫の擬態・バタフライガーデン」

■詳細情報

(1) 日 時

令和3年7月22日(木)～8月22日(日)
午前9時～午後5時

(2) 休館日

7月26日(月) / 8月2日(月)、10日(火)、16日(月)

(3) 場 所

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 第1・2展示室

(4) 内 容

昆虫写真家の第一人者として世界を舞台に活躍中の海野和男氏が小諸市内にアトリエを構えているご縁から、市立小諸高原美術館・白鳥映雪館では毎年、「海野和男写真展」を開催しています。

今年は「昆虫の擬態」と「バタフライガーデン」をテーマとした二本立ての展覧会。海野和男氏が日本をはじめ、世界各地で取材し数十年にわたって撮りためた約200点の擬態昆虫写真、海野氏の市内アトリエの庭につくられたバタフライガーデンに集う蝶を撮影した約200点の写真を展示します。昆虫たちの不思議で豊かな世界をお楽しみください。

あわせて、全国の小・中学生を対象とした生きもの・自然写真のコンテスト「生きもの写真リトルリーグ」の2015(平成27)年から2019(平成31)年までの受賞作品も一堂に展示します。若き才能あふれる作品をどうぞご堪能ください。

(5) 入館料 一般500円 小中高生無料(白鳥映雪館は有料)



約400点にも
及ぶ昆虫写
真を展示！

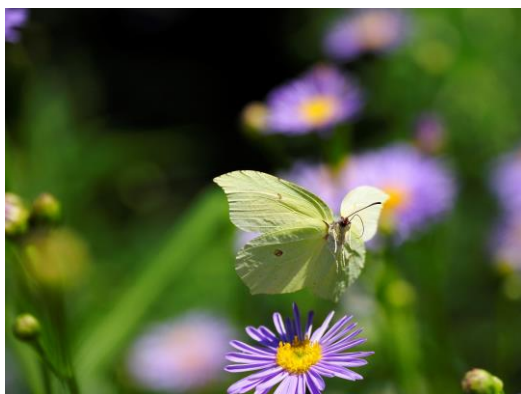
生きもの写真リトルリーグ2021について

「生きもの写真リトルリーグ」は、全国の小・中学生を対象とした生きもの・自然写真のコンテストとして、小諸高原美術館をメイン会場に、2015(平成27)年から5年間、開催されました。運営は、小諸市と一般社団法人日本自然科学写真協会(SSP)とが共同で立ち上げた実行委員会で行っています。本年度の「生きもの写真リトルリーグ2021」は、クラウドファンディングで広く支援をもとめ、オンラインで実施する準備を進めています。今年から「高校生」まで対象を広げることになりました。

クラウドファンディングは8月22日まで実施しています。

<https://camp-fire.jp/projects/view/433875>

■展示作品



7月22日(木)のイベント

三密(密閉・密集・密接)を避けるなど、
新型コロナウイルス対策にご協力をお願いいたします。

13:00~

●海野和男写真展オープニングテープカット
美術館 ホワイエ

13:30~

●海野和男写真展
ギャラリートーク

美術館 第1・第2展示室

入館料500円必要 高校生以下無料



14:00~

●真辺雄一郎&今泉由香
ミニコンサート

美術館 ホワイエ

無料



オープニングマルシェ 開催

心地いい音楽とワイン
地元のおいしいランチやスイーツ
コーヒーと冷たいドリンクが味わえます。
蜂の蜜ロウを使ったロウソクづくりなどのワークショップ(有料)
もあります。
小諸高原美術館からの美しい景色をいっしょに楽しみましょう!

美術館 正面玄関前

11:00~15:00



■問い合わせ先

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 担当: 学芸員 白鳥 純 司

TEL 0267-26-2070 Eメール kogen@city.komoro.nagano.jp